

2022年度 桃防除暦

(株) 山東農園

[フリーダイヤル] 0120-09-9393

[FAX] 073-478-2655

防除時期	対象病害虫	使用薬剤	倍数	収穫前/回数	備考
2月下旬 (催芽直前)	縮葉病 黒星病	石灰硫黄合剤 又はチオノックF	7倍 500倍	発芽前/ー 7日前/5回	
3月下旬 (開花前)	せん孔細菌病	ICボルドー66D グッドパートナー25	50倍 1000~1500倍	ー/ー	
4月上旬 (落弁期)	黒星・灰星・うどんこ病 シカムシ類 せん孔細菌病	ストロビーDF ロディー乳剤 バリダシン液剤 グッドパートナー25	2000倍 1000倍 500倍 1000~1500倍	前日/3回 前日/5回 7日前/4回	○灰星病多発園はロブラール水和剤1000倍 ○うどんこ病多発園はトリフミン水和剤1500倍
4月下旬	せん孔細菌病 黒星・灰星・うどんこ病 アブラムシ類・シカムシ類	マイコシールド水和剤 オルフィンプラス F ダントツ水溶剤 グッドパートナー25	1500倍 3000倍 2000倍 1000~1500倍	21日前/5回 前日/3回 7日前/3回	○台風襲来や風雨により、せん孔細菌病の発生を助長されるので風雨直前にマイコシールド1500倍が良い。マイコシールド連用による耐性菌や収穫前日数の21日前で使えない場合などは
5月上旬	黒星病・赤点病 せん孔細菌病 カイガラムシ類	ジマンダイセン水和剤 デランF(かぶれ注意) コルト顆粒水和剤	600倍 600倍 2000倍	21日前/3回 7日前/4回 前日/3回	○スターナ水和剤1000倍(7日前/3回)やバリダシン液剤500倍(7日前/4回)が良い。 ○カイガラ・ハダニが気になる場合は
5月中旬 (袋掛け前)	せん孔細菌病 黒星・灰星・赤点病 シカムシ・ハダニ・コスカシバ	マイコシールド水和剤 ダコレート水和剤 サムコル F グッドパートナー25	1500倍 1000倍 5000倍 1000~1500倍	21日前/5回 3日/3回 前日/2回	○コルト顆粒水からモベントF2000倍が良い。 ○モベントFとマイコシールド、アグレプト混用の場合 ※混用順 モベントF → アグレプト水 または マイコシールド
5月下旬	黒星病・灰星病 シカムシ類・ハダニ	オルフィンプラス F ディアナWDG	3000倍 5000倍	前日/3回 前日/2回	○ハダニ類発生園では、ダニコングFを
6月上旬~6月下旬 (早生収穫前)	黒星病・灰星病 ホモプシス腐敗病	スクレアフロアブル	3000倍	前日/3回	2000倍(前日/1回) 散布する
7月上旬~7月中旬 (中生収穫前)	クビアカツヤカミキリ カメムシ類・シンクイムシ	モスピラン顆粒水溶剤	2000倍	前日/3回	
9月上旬(収穫後)	カイガラムシ類幼虫	アプロード水和剤	1000倍	14日前/3回	
落葉初期~ 落葉中期	せん孔細菌病	ICボルドー412 グッドパートナー25	30倍 1000~1500倍	ー/ー	○せん孔細菌病の病原菌が枝に潜伏感染した状態で越冬させない為に2回防除を徹底する。
10月	コスカシバ (樹幹部及び主幹散布)	フェニックス F	200倍	開花期まで / 1回	
12月	カイガラムシ類	マシン油乳剤(95%)	25倍	発芽前/ー	

●クビアカツヤカミキリ幼虫対策としてフラス(木くず、虫ふん)の発生が確認されたら樹幹・樹枝の食入孔へのロビンフッド(前日/5回)を噴射しながら注入する。

※太文字および下線部分が昨年の防除暦からの変更点になります。